

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 7 部門第 3 区分
【発行日】令和 5 年 8 月 7 日(2023.8.7)

【公開番号】特開 2021-83081(P2021-83081A)
【公開日】令和 3 年 5 月 27 日(2021.5.27)
【年通号数】公開・登録公報 2021-024
【出願番号】特願 2020-172136(P2020-172136)
【国際特許分類】

H 0 4 N 1/04(2006.01)

H 0 4 N 1/191(2006.01)

G 0 3 B 27/62(2006.01)

【F I】

H 0 4 N 1/04 1 0 6 A

H 0 4 N 1/191

G 0 3 B 27/62

10

【手続補正書】

【提出日】令和 5 年 7 月 28 日(2023.7.28)

【手続補正 1】

20

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

原稿が載置される原稿トレイと、

前記原稿トレイに設けられ、前記原稿が搬送される搬送方向に直交する幅方向における前記原稿の位置を規制する規制部と、

前記原稿トレイに載置された原稿を搬送する搬送手段と、

30

前記搬送手段によって搬送された原稿の画像を読み取る読取手段と、

前記搬送方向における前記原稿の先端側の辺の前記幅方向に対する傾き角度に対応する傾き量を、前記読取手段が前記原稿の画像を読み取ることによって得られた読取画像に基づいて決定する第 1 決定手段と、

前記原稿の前記搬送方向における長さを決定する第 2 決定手段と、

前記第 2 決定手段によって決定された長さが第 1 の長さであり、且つ前記第 1 決定手段により決定された前記傾き量が第 1 の値よりも小さい場合は前記傾き量が低減されるように前記読取画像を補正する傾き補正を行い、前記第 2 決定手段によって決定された長さが前記第 1 の長さであり、且つ前記第 1 決定手段により決定された前記傾き量が前記第 1 の値よりも大きい場合は前記傾き補正を行わない補正手段であって、前記第 2 決定手段によって決定された長さが前記第 1 の長さより短い第 2 の長さであり、且つ前記第 1 決定手段により決定された前記傾き量が前記第 1 の値よりも小さい場合は前記傾き補正を行い、前記第 2 決定手段によって決定された長さが前記第 2 の長さであり、且つ前記第 1 決定手段により決定された前記傾き量が前記第 2 の値よりも大きい場合は前記傾き補正を行わない補正手段と、

40

を有することを特徴とする画像読取装置。

【請求項 2】

前記画像読取装置は、

光を出射する光源と、

前記読取手段が前記原稿の画像を読み取る読取位置において、前記原稿が搬送される搬

50

送路に対して前記読取手段とは反対側に設けられた対向部材と、を更に有し、
前記第 1 決定手段は、前記光源から出射される光と前記搬送される原稿とによって前記対向部材に生じる影の画像に基づいて、前記傾き量を決定することを特徴とする請求項 1 に記載の画像読取装置。

【請求項 3】

前記対向部材は白色の部材であることを特徴とする請求項 2 に記載の画像読取装置。

【請求項 4】

前記画像読取装置は、前記原稿トレイに載置された原稿の有無を検知するセンサを有し、
前記第 2 決定手段は、前記センサの検知結果に基づいて、前記原稿の前記搬送方向における長さを決定することを特徴とする請求項 1 に記載の画像読取装置。

10

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 8】

上記目的を達成するために本発明の一態様に係る画像読取装置は以下のような構成を備える。即ち、

原稿が載置される原稿トレイと、

前記原稿トレイに設けられ、前記原稿が搬送される搬送方向に直交する幅方向における前記原稿の位置を規制する規制部と、

20

前記原稿トレイに載置された原稿を搬送する搬送手段と、

前記搬送手段によって搬送された原稿の画像を読み取る読取手段と、

前記搬送方向における前記原稿の先端側の辺の前記幅方向に対する傾き角度に対応する傾き量を、前記前記読取手段が前記原稿の画像を読み取ることによって得られた読取画像に基づいて決定する第 1 決定手段と、

前記原稿の前記搬送方向における長さを決定する第 2 決定手段と、

前記第 2 決定手段によって決定された長さが第 1 の長さであり、且つ前記第 1 決定手段により決定された前記傾き量が第 1 の値よりも小さい場合は前記傾き量が低減されるように前記読取画像を補正する傾き補正を行い、前記第 2 決定手段によって決定された長さが前記第 1 の長さであり、且つ前記第 1 決定手段により決定された前記傾き量が前記第 1 の値よりも大きい場合は前記傾き補正を行わない補正手段であって、前記第 2 決定手段によって決定された長さが前記第 1 の長さより短い第 2 の長さであり、且つ前記第 1 決定手段により決定された前記傾き量が前記第 1 の値よりも大きい第 2 の値よりも小さい場合は前記傾き補正を行い、前記第 2 決定手段によって決定された長さが前記第 2 の長さであり、且つ前記第 1 決定手段により決定された前記傾き量が前記第 2 の値よりも大きい場合は前記傾き補正を行わない補正手段と、を有することを特徴とする。

30

40

50